令和7年度宮津市6月補正予算(案)の概要

会計		補正前予算額	補正予算額	計	対前年同期比	
					伸率	R6（6月補正後）
		千円	千円	千円	%	千円
一般会計		12,821,197	69,000	12,890,197	4.7	12,316,125
特別会計	土地建物造成事業	9,232	130,004	139,236	△2.7	143,067
	その他	5,583,322		5,583,322	2.7	5,437,750
	計	5,592,554	130,004	5,722,558	2.5	5,580,817
公営企業会計		3,037,030		3,037,030	△0.2	3,043,848
合計		21,450,781	199,004	21,649,785	3.4	20,940,790

＜６月補正予算（案）の概要＞

■一般会計　：学校のネットワーク環境の改善、田井宮津ヨットハーバーの環境整備、新型コロナワクチンの定期接種と市独自の障害者予防接種助成に係る経費を計上するもの。

■特別会計　：令和６年度収支に赤字が見込まれるため、令和７年度歳入の繰上充用措置を行うもの。
（土地建物造成事業特別会計）

令和７年度一般会計歳入歳出補正予算【６月補正・第２号】

歳　入　　（単位：千円）

区分 / 款	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額	備考
1 市税	2,398,049		2,398,049	
2 地方譲与税	92,400		92,400	
3 利子割交付金	1,400		1,400	
4 配当割交付金	19,100		19,100	
5 株式等譲渡所得割交付金	19,100		19,100	
6 法人事業税交付金	48,000		48,000	
7 地方消費税交付金	430,000		430,000	
8 ゴルフ場利用税交付金	5,600		5,600	
9 環境性能割交付金	17,500		17,500	
10 地方特例交付金	8,200		8,200	
11 地方交付税	4,805,000		4,805,000	
12 交通安全対策特別交付金	1,350		1,350	
13 分担金及び負担金	92,648		92,648	
14 使用料及び手数料	287,570		287,570	
15 国庫支出金	1,782,861	5,600	1,788,461	公立学校情報機器活用支援体制整備費補助金
16 府支出金	915,898		915,898	
17 財産収入	33,847		33,847	
18 寄附金	361,750		361,750	
19 繰入金	448,473	17,300	465,773	財政調整基金繰入金
20 繰越金	75,000		75,000	
21 諸収入	232,951		232,951	
22 市債	744,500	46,100	790,600	過疎対策事業債
歳入合計	12,821,197	69,000	12,890,197	

歳　出　　（単位：千円）

区分 / 款	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額	備考
1 議会費	131,328		131,328	
2 総務費	2,293,871	24,000	2,317,871	宮津湾にぎわいづくり促進事業
3 民生費	3,552,060	382	3,552,442	地域生活支援事業
4 衛生費	1,251,364	16,975	1,268,339	予防接種事業
5 労働費	4,812		4,812	
6 農林水産業費	484,839		484,839	
7 商工費	370,234		370,234	
8 土木費	1,186,538		1,186,538	
9 消防費	510,556		510,556	
10 教育費	1,310,453	27,700	1,338,153	宮津の新たな学び創造事業
11 公債費	1,717,493		1,717,493	
12 予備費	7,649	△57	7,592	
歳出合計	12,821,197	69,000	12,890,197	

令和7年度　宮津市6月補正予算(案)　主要事業の概要

※事業の番号に〇がついているものは、「令和７年度６月補正予算　事業等説明資料」での説明があるもの。

■一般会計に係る補正

（単位：千円）

		事業名	令和６年度最終予算額	令和７年度既決予算額	予算額	財源内訳 特定財源	財源内訳 一般財源	事業の概要	課名
		■若者が住みたいまちづくりプロジェクト							
1	充実	学校における１人１台ICT端末整備（GIGAスクール構想）の推進（宮津の新たな学び創造事業）	89,521	15,580	27,700	国 5,600 市債 22,100	0	◆GIGAスクール構想における学校のネットワーク環境の改善 27,700千円 ・無線設備とファイアウォールの更新	学校教育課
		■宮津の宝を育むチャレンジプロジェクト							
2	充実	宮津湾にぎわいづくり促進事業	2,000	1,000	24,000	市債 24,000	0	◆田井宮津ヨットハーバーの環境整備　24,000千円 ・揚降機（斜路式楊艇設備12ｔ台車）の更新	企画課
		■健康でいきいきと幸せに暮らせるまちづくり							
3		新型コロナワクチンの高齢者定期接種と障害者予防接種							
		予防接種事業	107,527	55,392	16,975		16,975	◆高齢者の新型コロナワクチン定期接種　16,975千円 〇対象者 ①65歳以上の者　※接種日時点 ②60歳以上65歳未満の者であって、心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能の障害又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する者 〇接種期間：令和７年10月～令和８年1月（予定） 〇自己負担額：5,000円	健康・介護課
		地域生活支援事業	20,068	19,340	382		382	◆任意接種の障害者への市独自の予防接種助成　382千円 〇対象者 ①身体障害者手帳（1級または2級）を所持する者 ②療育手帳（AまたはB）を所持する者 ③精神障害者保健福祉手帳（１～３級）を所持する者 〇接種期間：令和７年10月～令和８年1月（予定） 〇自己負担額：5,000円	社会福祉課

■翌年度歳入の繰上充用を行うもの(地方自治法施行令第166条の2)

（単位：千円）

		事業名	令和６年度最終予算額	令和７年度既決予算額	予算額	財源内訳 特定財源	財源内訳 一般財源	事業の概要	課名
特1		土地建物造成事業特別会計	143,067	9,232	130,004	事業収入 130,004	0	◆令和６年度収支に赤字が見込まれるため、令和７年度歳入を令和６年度の歳入不足に充当するもの ※繰上充用額134,309千円	移住定住・魅力発信課

令和６年度会計別決算見込調書　（今回補正分）

（単位：千円）

		歳入	歳出	歳入歳出差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支	前年度実質収支	単年度収支
特別会計	土地建物造成事業	3,775	138,084	△ 134,309		△ 134,309	△ 137,977	3,668

令和7年6月定例会　令和7年度6月補正予算　事業等説明資料【一般会計(第2号)】

（単位：千円）

事業名	学校における１人１台ＩＣＴ端末整備（ＧＩＧＡスクール構想）の推進 （宮津の新たな学び創造事業）	充実

補正予算額	財源内訳				
	国庫支出金	府支出金	市　債	その他	一般財源
27,700	5,600		22,100		0

(参考)補正後予算額	特定財源の内訳		
43,280	国	公立学校情報機器活用支援体制整備費補助金	5,600
	市債	過疎対策事業債	22,100
(参考)前年度予算額			
89,521			

背景・経緯

・R1.12:国においてR5年度までを目途とした「ＧＩＧＡスクール構想（１人１台ＩＣＴ端末整備等）」がスタートする。
・R2.4：コロナ禍において国補正予算で「ＧＩＧＡスクール構想」のR2年度中への前倒しが図られる。
・R5.11：国において「ＧＩＧＡスクール構想の第２期を見据え、予備機を含む１人１台端末の更新、学校のICT環境（ネットワーク）の改善」がスタートする。国の補正予算において、端末更新は、各都道府県に基金（５年間）を造成し、共同調達など、計画的・効率的な端末整備を推進。
また、ネットワークの改善については、国の補助金を利用して推進する。

補正理由及び目的・目標

1人1台端末の更新を進める中、高速大容量の通信ネットワークを一体的に更新することにより、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力がより一層確実に育成できるよう教育環境の充実を図るもの。
（公立学校情報機器活用支援体制整備費補助金の交付決定に伴うもの）

総計重点プロジェクト	若者が住みたいまちづくりプロジェクト
テーマ別戦略	ふるさとを大切に学びを深めるまちづくり
施策分野	学校教育

事業概要

■GIGAスクール構想における学校のネットワーク環境の改善等　27,700千円

全小中学校に整備した無線設備128台のうち、GIGAスクール構想前に設置した47台とファイアウォール7台（全小中学校）を更新整備するもの。

宮津小	12
栗田小	6
吉津小	5
府中小	6
日置小	6
小学校計	35
宮津中	4
栗田中	8
中学校計	12
合計	47

【今回補正で整備する無線設備の箇所】

【無線設備のイメージ】

【宮津市総合計画以外の計画】

R元	第2期宮津市子ども・子育て支援事業計画	R2～R6
R2	宮津市教育大綱・教育基本振興計画	R3～R7
R2	宮津市学力向上プラン	R3～R7

期待される効果等

・ICTを活用した学習意欲の喚起、個別最適な学びと協働的な学びの実現
・情報活用能力の育成による質の高い学力の充実・向上

担当部署	教育委員会事務局 学校教育課　学校教育係	45-1641	1

令和7年6月定例会　令和7年度6月補正予算　事業等説明資料【一般会計(第2号)】

（単位：千円）

事業名	宮津湾にぎわいづくり促進事業	充実

補正予算額	財源内訳				
	国庫支出金	府支出金	市債	その他	一般財源
24,000			24,000		0
(参考)補正後予算額	特定財源の内訳				
25,000	市債	過疎対策事業債			24,000
(参考)前年度予算額					
2,000					

背景・経緯

・H19.4　京都府から田井宮津ヨットハーバーの無償譲渡を受ける
　　田井自治会に無償貸付（運営：田井宮津ヨットハーバー管理運営組合）
・H20.3　「海の駅」登録
・H22.9　「みなとオアシスたいみやづ」登録
・R3.10～株式会社にしがきによる田井宮津ヨットハーバーの運営スタート
・R3.11　田井臨海エリアにぎわいづくり実行委員会を発足
・R4～R6 以降、宮津田井海まちフェスタを開催

補正理由及び目的・目標

田井宮津ヨットハーバーの運営の核となる揚降機（斜路式揚艇設備12t台車。平成18年度に更新されたもの。）が経年劣化により台座及び車輪に不具合が生じていることから、利用に支障をきたさないよう、利用がピークとなる夏までに機能復旧（更新）するもの。

総計重点プロジェクト	宮津の宝を育むチャレンジプロジェクト
テーマ別戦略	地域経済力が高まるまちづくり
施策分野	海の活用

【宮津市総合計画以外の計画】

事業概要

■「田井宮津ヨットハーバー」の環境整備　24,000千円

令和３年10月から財産（施設一式）を有償貸付している中、老朽化が著しく、機能復旧が必要な設備の整備について、施設保有者の責任として負担するもの。（民間施工）

【整備箇所】揚降機（斜路式揚艇設備12t台車）更新（取替）

←鋼板の応急的溶接補強の様子。
他の箇所も経年劣化で薄くなっている。

ウィンチで台車を引き上げる際、車輪が回っておらず左右に揺れている状況となっている。

↓

期待される効果等

・新たなにぎわいの創出による地域の活性化
・「スポーツ×観光」のまちづくり
・観光入込客数の増加

[KPI]
〇栗田半島を中心とした周辺臨海エリア入込客数
　R1: 46.2万人 ⇒ R7: 46.8万人

担当部署	企画財政部　企画課 文化スポーツ振興係	45-1718	2

令和7年6月定例会　令和7年度6月補正予算　事業等説明資料【一般会計(第2号)】

（単位：千円）

事業名	新型コロナワクチンの高齢者定期接種と障害者予防接種助成 （予防接種事業、地域生活支援事業）	継続

補正予算額	財源内訳				
	国庫支出金	府支出金	市債	その他	一般財源
17,357					17,357
(参考)補正後予算額	特定財源の内訳				
92,089					
(参考)前年度予算額					
127,595					

背景・経緯

・H26.10：障害者インフルエンザ予防接種助成開始
・R3.2：新型コロナワクチン特例臨時接種開始
・R6.3.31：新型コロナワクチン特例臨時接種終了
・R6.4.1：新型コロナウイルス感染症が予防接種法上の定期接種に位置付け
※インフルエンザと同様に、重症化予防を目的とするＢ類疾病として

補正理由及び目的・目標

予防接種法の定期接種に位置付けられた新型コロナワクチン接種を実施し、高齢者等の重症化を予防するもの。
また、高齢者等と同様に重症化リスクの高い障害者に対しても接種費用の補助を行うもの。

総計重点プロジェクト	若者が住みたいまちづくりプロジェクト
テーマ別戦略	健康でいきいきと幸せに暮らせるまちづくり
施策分野	健康・医療
【宮津市総合計画以外の計画】	

事業概要

■高齢者の新型コロナワクチン定期接種　委託料16,975千円
○対象者
①65歳以上の者　※接種日時点
②60歳以上65歳未満の者であって、心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能の障害又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する者
○接種期間：令和7年10月～令和8年1月（予定）
※高齢者インフル接種と同時期を想定
○接種回数：1回（2回目は全額自己負担）
○自己負担額：5,000円【令和6年度接種費用総額15,609円】（生活保護世帯は無料）
○接種委託料(見込み)：10,609円/人・回×1,600人×1回＝16,974,400円
※1,600人≒R7.10.1時点見込み65歳以上人数7,156人
×65歳以上R6秋開始コロナ定期接種率22%

■任意接種の障害者への予防接種助成　補助金額　382千円
○対象者　※障害者インフルエンザ予防接種助成制度と同様
・ 接種日において宮津市に住所を有する生後6か月以上65歳未満の者で、かつ、次の①から③のいずれかに該当する者（高齢者の定期接種の対象者は除く。）
①身体障害者手帳（1級又は2級）を所持する者
②療育手帳（A又はB）を所持する者
③精神障害者保健福祉手帳（1～3級）を所持する者
○接種期間：令和7年10月～令和8年1月（予定）
○接種回数：１回
○自己負担額：5,000円【令和6年度接種費用総額15,609円】
○補助金額（見込み）：10,609円/人・回×36人×1回＝381,924円
⇒ 任意接種なら15,609円の自己負担（見込み）となるところを5,000円の自己負担で接種できるように助成するもの
※ 36人＝R6の障害者新型コロナワクチン予防接種助成の実績36人（助成率12.0%）

期待される効果等

高齢者の新型コロナワクチン定期接種の実施及び障害者に対する新型コロナワクチン任意接種助成の実施により、季節性インフルエンザワクチンと同様、高齢者及び障害児者の重症化予防に資するもの。

担当部署	健康福祉部　健康・介護課健康増進係、社会福祉課障害福祉係	45-1624 45-1622	3